

就任のご挨拶

校長 長者善高
Choja Yoshitaka



令和4年4月1日より校長に就任しました長者善高です。よろしく申し上げます。
前職は京都外国語大学の事務局長をしていました。また、京都市立中学校の校長を経験しました。

4月の入学式や始業式でこんなお話をしました。

本学の建学の精神は「不撓不屈」です。意味は、「どんな困難にも負けず、挫折しないで立ち向かうこと。あきらめないで困難を乗り越える。」ということです。建学の精神のもと、「強く、正しく、明るく」を校訓とし、つけてほしい力として「未来を拓く力」「世界に向けて自分を表現できる力」、そして明るくのびのびとした校風の中で「自分にしかできないもの」を求めて個性に磨きをかけてほしいと思っています。

皆さんに私から高等学校生活の三つのキーワードをお話します。

○「挨拶いっぱい」の学校に」

人と人とのつながりを大切に。人と人とのつながりを作る第1歩は「あいさつ」です。本校では、クラブの皆さんをはじめ、積極的に「あいさつ」を勧めてくれています。

○「夢とチャレンジ」

「夢」を持ち、何事にも挑戦するチャレンジャーになれ。「夢」は叶う。「夢」に向かって目標を持ち失敗を恐れずチャレンジする気持ちが、大きなエネルギーを引き出してくれます。

○「大好きな自分」

高校生活で、皆さんに「大好きな自分」を見つけてほしいのです。マラソンの有森選手が、オリンピックで完走し、銅メダルを取ったとき、「自分を褒めてやりたい」の言葉を残しました。京都外大西高等学校の生活の中で「勉強や部活動を一生懸命頑張った自分、ちょっとびり反抗したけれど誰よりも親を大切に思っている自分」など「褒めてやりたい自分」をいっぱい探してください。

建学の精神のもと、自分を大好きな京都外大西高等学校の生徒として、誇りを持ち、多くの友に恵まれ、夢を持って元気なチャレンジャーとしてたくましく成長してくれることを大いに期待しています。